

☆KitchenLetter☆

2021年6月

栄養士 中山 綾佳

食事のマナー

「食事のマナー」とは、いったい何なのでしょう。なぜ、守らなければいけないのでしょうか。また、どんなことに気をつけるべきなのでしょう。フランス料理や中華料理を食べるときの「マナー」ではなく、日々、生活する上での「食事のマナー」をテーマに今回は考えてみましょう。

1. マナーを習慣づけることが大切な理由

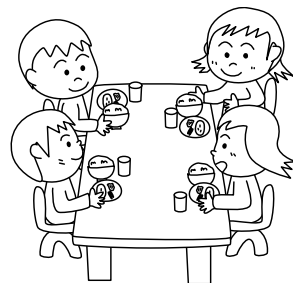
「マナーは特別な日にできるだけよい」とは、思っていますか？

マナーは、いっしょに食事をする人同士がお互いに気持ちよく食事することができるための「心遣い」です。また、食事を口にするまでに携わってくれた人に対する「感謝のふるまい」でもあります。

それらは、特別な日にあわせれば良いものではありません。常日頃から「心遣い」や「感謝のふるまい」を忘れてはいけません。

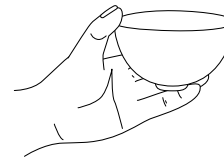
また、「特別な日はできる」と思っている、そのときだけ、「日ごろの習慣」が治るとも考えがたいです。「日ごろの習慣」が間違っていると、正しいマナーが何なのか、分からなかったりもします。

そういった意味でも、日ごろからマナーを守ることは大切です。

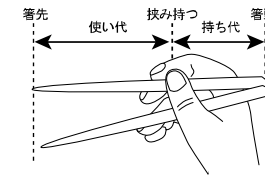


2. 持ち方のマナー

<器の持ち方>

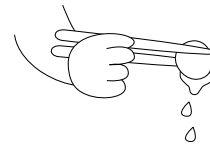


<はしの持ち方>

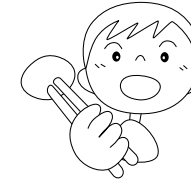


3. はしの良くない使い方

なみだばし



さしばし



ねぶりばし



HAPPY BIRTHDAY!

今月のバースデーメニューもお楽しみに！

